

# 1. 河口水門周辺有効活用方策 の検討の経緯について

# 百間川河口水門周辺有効活用方策検討協議会

目的：

百間川河口水門増築事業の着手を契機に、河口水門周辺の自然環境の保全と改善方策、利活用方策及び水門増築事業に関する関係者間の情報の共有化、意見の集約とその対応策を検討する

## 協議会開催の経過

第1回協議会（平成13年5月11日）

第2回協議会（平成13年7月23日）

第3回協議会（平成15年10月31日）

第4回協議会（平成16年2月12日）  
・周辺有効活用方策の検討

第5回協議会（平成17年11月）  
・ゾーン毎の将来像・塩水導入実験計画（案）など

第6回協議会（平成18年2月頃予定）  
・アクションプラン・中間とりまとめ（案）  
・塩水導入実験計画（案）など

有効活用に向けた中間とりまとめ

有効活用  
への  
提案・意見

町内会ワークショップ（意見交換会）  
・操明学区連合町内会（H16.1.13）  
・政田学区連合町内会（H16.1.15）  
・沖元東町内会（H16.1.18）  
・操南学区連合町内会（H16.1.22）

行政WG

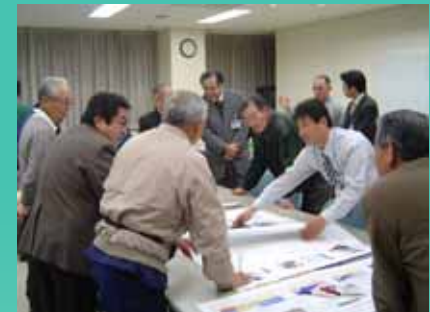
学識者WG

現時点

情報公開の実施

オープンハウス等

情報  
公開



# 百間川河口水門周辺有効活用方策の「検討対象範囲」

## 検討対象区域

### 河口水門周辺有効活用方策

#### 河川空間の利活用方策

河川敷等水辺の環境整備  
水防拠点の整備  
漕艇会場の周辺整備  
兼用道路の整備



#### 維持管理の方策

役割分担の明確化  
・ 管理者  
・ 関係行政  
・ 地元住民





## 町内会ワークショップ（意見交換会）の概要

### 目的：

周辺地域の方々に本協議会の検討結果をお知らせするとともに、百間川河口水門の有効活用について、提案や意見をいただくことを目的として、町内会ワークショップを実施。

### 町内会ワークショップ 開催日時、場所、参加者等

#### 操明学区連合町内会

日時：平成16年1月13日(火)

18:00～20:00

場所：ふれあいセンター

参加者：19名



操明学区連合町内会WSの様子

#### 沖元東町内会

日時：平成16年1月18日(日)

16:00～18:00

場所：百間川事務所

参加者：8名



沖元東町内会WSの様子

#### 政田学区連合町内会

日時：平成16年1月15日(木)

18:00～19:00

場所：政田コミュニティハウス

参加者：19名



政田学区連合町内会WSの様子

#### 操南学区連合町内会

日時：平成16年1月22日(木)

18:00～20:00

場所：操南公民館2F会議室

参加者：9名



操南学区連合町内会WSの様子

有効活用に向けた様々な御意見・御提案

# 第4回百間川河口水門周辺有効活用方策検討協議会開催 要旨(1)

平成16年2月12日(木) 岡山市民会館

第4回協議会では、町内会ワークショップ(意見交換会)の報告を行うとともに、河口水門周辺有効活用方策などについて検討。

## 協議の骨子

町内会ワークショップ  
(意見交換会)の報告  
河口水門周辺有効活用について  
(有効活用の方針)

## 検討内容

1. これまでの経緯について
2. 町内会ワークショップ(意見交換会)の報告
3. 河口水門周辺有効活用について
4. 今後のスケジュール(案)について



## 第4回協議会での意見概要

### 周辺有効活用に関する意見

#### 意見概要 自然環境の保全について

中州(清内橋下流)の自然環境保全におけるゴミ対策等の維持管理面との調整が課題

河口部周辺でのオニバスの再生

#### 意見概要 地域社会の意向等について

本検討が百間川河口水門工事中だけの一過性のものでなく、将来に渡って最後まで関わってほしい

市道政津沖元線・・・百間川河口まで延伸の計画について

# 第4回百間川河口水門周辺有効活用方策検討協議会開催 要旨(2)

平成16年2月12日(木) 岡山市民会館

第4回協議会では、町内会ワークショップ(意見交換会)の報告を行うとともに、河口水門周辺有効活用方策などについて検討。

## 協議の骨子

町内会ワークショップ  
(意見交換会)の報告  
河口水門周辺有効活用について  
(有効活用の方針)

## 検討内容

1. これまでの経緯について
2. 町内会ワークショップ  
(意見交換会)の報告
3. 河口水門周辺有効活用について
4. 今後のスケジュール(案)について



## 第4回協議会での意見概要

### 周辺有効活用に関する意見

#### 意見概要 水辺空間の創造について

草刈り後の処理策などヨシの有効な利用  
カラシナ(アブラナ)を植えるなどによる地域の特性づくり、  
親しまれる空間づくり

水辺の小動物等に適した植栽や自然に優しい護岸工法など  
きめ細やかな水辺整備

桜並木等の整備後の維持管理は、行政だけでなく地域住民とも  
どの程度協力していくのか調整が必要  
不法投棄に対する対策は重要

地域住民と行政が一体となった川づくりや維持管理は、非常に  
重要であり、モデルケースとして取り組むべき。

堤防を利用したコスモスを植えるなどの美化。

百間川河口東側の三角地  
六番川水の公園と岡東浄化センター-周囲を桜並木で結ぶ散策路  
などの整備と、整備後の地域ボランティア管理

# 第4回百間川河口水門周辺有効活用方策検討協議会開催 要旨(3)

平成16年2月12日(木) 岡山市民会館

第4回協議会では、町内会ワークショップ(意見交換会)の報告を行うとともに、河口水門周辺有効活用方策などについて検討。

## 協議の骨子

町内会ワークショップ  
(意見交換会)の報告  
河口水門周辺有効活用について  
(有効活用の方針)

## 検討内容

1. これまでの経緯について
2. 町内会ワークショップ(意見交換会)の報告
3. 河口水門周辺有効活用について
4. 今後のスケジュール(案)について



## 第4回協議会での意見概要

### 河口水門に関わる事項(塩水導入について)

#### 意見概要

塩水導入は、やってみないとわからない  
殆どの地域住民が反対しており、考慮してほしい。

塩害の懸念から沖元樋門まで塩水が上がっては困る。  
十分配慮の上、試行して頂きたい。

塩水浸入の際、深みに塩水が溜まらないよう考慮する必要がある。

塩水の適切なコントロールが重要であるが、水の流動や滞留時間の短縮により、水質浄化効果はありと考えられ、どの程度効果があるか確かめる価値はある。

#### その他の意見

将来の基礎データとして、百間川周辺の地下水位、淡水と塩水の境界など地下水調査を行ってほしい。  
百間川の周辺整備にあたり、瀬戸内海や児島湾の潮位や地盤変動の把握は重要。

## 第4回協議会での協議成果(有効活用の方針)

### 旭川河川環境管理基本計画に基づく基本理念

貴重な河川環境と、それが育んできた地域の風土や文化を守り育てるとともに、治水・利水機能と調和した適正な河川空間の保全と創造を図る。

### 百間川河口水門周辺有効活用の方針(案)

#### ① 現況自然環境の保全

中州の適正な管理  
生物生息環境や高島干潟の保全  
水質、底泥の改善等による河川環境の保全

#### ② 歴史的功績(治水・新田開発)の継承

河口水門部の歴史的な役割と変遷の継承  
河口水門築造に携わった人々の功績の継承

#### ③ 地域風土と地域文化の継承

干拓から始まった地域風土の継承  
史跡、名勝、祭事など地域文化の継承

#### ④ 地域に親しまれる水辺空間の創造

身近な自然にふれあえる水辺空間の創造  
自然観察・散策など自然を活用した  
レクリエーション空間の創造  
人々がやすらぎ・交流できる河川空間の創造

#### ⑤ 地域社会の意向や将来動向への配慮

周辺施設や周辺計画との調整と連携  
地元の意向や既存活動への配慮

## 河口水門周辺ゾーニング(案)の検討